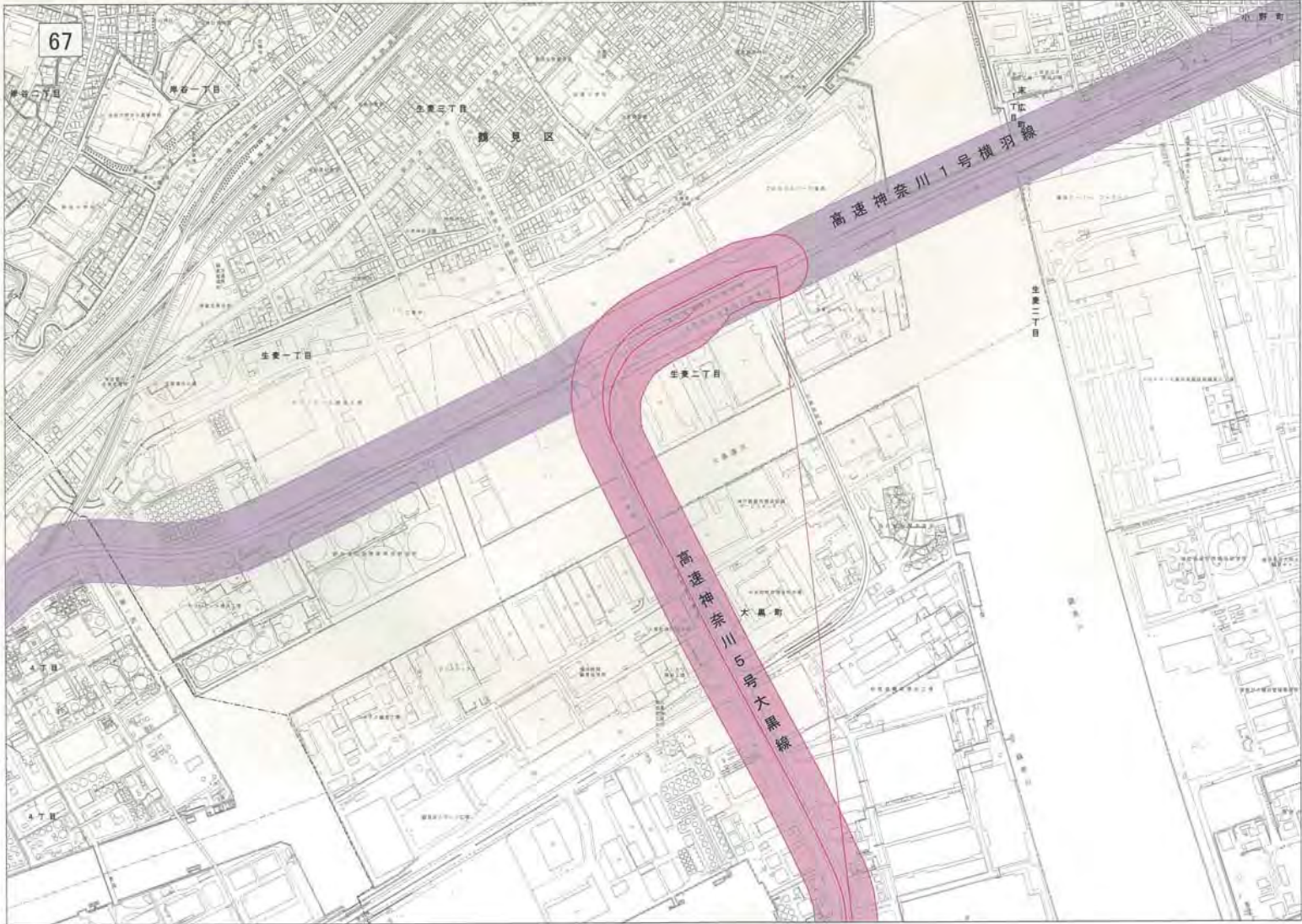






67



高速神奈川1号横羽線

高速神奈川6号大黒線

藤見区

神奈川二丁目

生麦一丁目

生麦三丁目

生麦一丁目

生麦二丁目

生麦二丁目

大黒町

4丁目

4丁目



## 横浜サインのすすめ

～あなたのサインで横浜をデザインする～





## はじめに

街にあふれる看板などの屋外広告物は、  
まちなみや景観を阻害するものとみなされがちです。  
しかし、屋外広告物も、デザイン性が高く、  
その場所の雰囲気によく調和したものなら、  
街をより個人的で魅力あふれるものにする力を秘めています。

横浜市では、そのような魅力ある景観をつくる屋外広告物を  
「横浜サイン」と呼び、それを広める取り組みを進めています。

看板は、店の存在を示すサインであると同時に、まちの表情をつくっています。

看板をつくる時に、ちょっとした工夫や配慮をすることで、  
店にとっても、まちにとっても魅力的で、人を惹きつけるものになります。

この冊子は、看板づくりにかかわる皆さんにとって、  
工夫や配慮のきっかけになることを願って作りました。  
魅力的な屋外広告物づくりにお役立ていただけることを願います。

## 目次

1 屋外広告物とは	4
2 屋外広告物に求められるもの	5
3 横浜サインの考え方	6
4 あなたのサイン（看板）が横浜サインとなるためには	8
5 参考事例集	9
6 コラム	

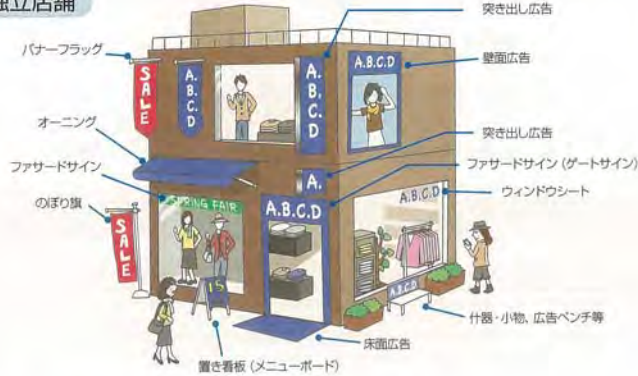
# 1

## 屋外広告物とは

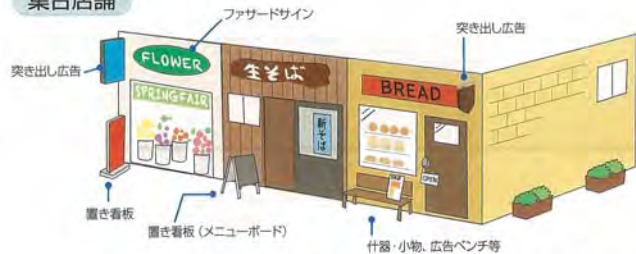
Q. 屋外広告物って何ですか。

A. 屋外広告物とは、「常時又は一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるものであって看板、立看板、はり紙及びはり札並びに広告塔、広告板、建物その他の工作物等に掲出され、又は表示されたもの並びにこれらに類するもの」を言います。（屋外広告物法第2条）。

### 独立店舗



### 集合店舗



一般的な広告物の種類（上図：独立店舗 下図：集合店舗）

# 2

## 屋外広告物に求められるもの

「良好な景観の形成もしくは風致の維持」及び「公衆に対する危害の防止」を目的として、屋外広告物法が定められています。

### 良好な景観形成



まちの景観の一部として、周辺環境や建物との一体感をつくりましょう。

### 危害の防止



看板の放置

基礎のサビ

支持部のサビ

板面の破損

落下や倒壊など重大事故につながらないように建設時はもとより定期的に維持管理を行う必要があります。

### 横浜市屋外広告物条例

横浜市屋外広告物条例では、一定規模より大きな看板を設置する際には横浜市長への申請が必要となります。

用途地域に応じて広告物の規格等が横浜市屋外広告物条例施行規則で定められています。

その他に、屋外広告物を設置してはいけないエリア（禁止区域）や設置してはいけない場所（禁止物件）なども定められています。

また、看板の設置に関する営業を行う方（屋外広告業）は、横浜市に登録又は届出が必要です。

### 3 横浜サインの考え方

～あなたのSignで横浜をDesignする～

横浜サインとは、  
横浜の魅力ある景観をつくる屋外広告物のことです。



特定イメージを持った屋外広告物のデザインのことではなく、  
横浜市内の様々な場所で、周辺の雰囲気及び建物に調和した、  
その場所にふさわしい屋外広告物を作ることを目的としています。

横浜の魅力第一位は「街並み・景観！」～横浜の魅力に関する調査を実施～

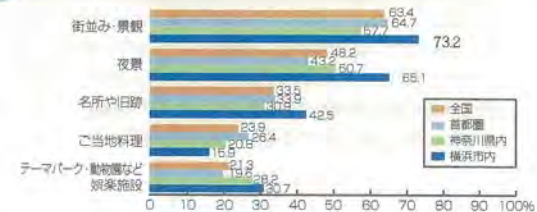
横浜市は、都市における景観を大切に、まちの個性や魅力を生かしたまちづくりを進めてきました。平成24年に市が行った全国アンケート調査結果では、横浜の魅力は何でしょうかという問いに「景観」という回答が市内外問わず一番多い結果でした。

景観と屋外広告物との関係は密接で、横浜のように人口が多い都市では、お店の数も多く、結果として看板のイメージが横浜のイメージにつながります。

このため、横浜市では街を魅力的にしていくための方法の一つとして、魅力的な看板を増やすための取り組みを「横浜サイン」と呼び、平成25年度から広げるための取り組みを始めました。

横浜サインの活動は、魅力的な看板をつくり、魅力的なお店をつくり、魅力的なまちをつくっていくことで、まちが賑わうことを目的としています。

横浜の魅力  
(上位5項目) 街並み・景観/夜景/名所や旧跡  
/ご当地料理/テーマパーク・動物園など  
娯楽施設





## 4

あなたのサイン（看板）が **横浜サイン** となるためには

横浜サインを進めるための具体的な手順です。

### 1

#### 場（地域性、まちの歴史・文脈）を読む

どのような人（性別・年齢・交通など）が多く行き交っているのか確認する。まちの歴史や周辺環境、隣接する建物を確認する。これらを確認するために、地域の人と街歩きを試みたり、自分の店舗の写真を撮ってみましょう。

### 2

#### 店舗イメージ・コンセプトを考える

上記で把握した地域の特徴や周辺環境、建物から店舗のイメージ、コンセプトを考える。

### 3

#### イメージ・コンセプトに合うサインを考える

店舗に適した広告物の種類・大きさ等を考える。周辺環境や建物と調和しているか確認する。訴えたいことを決め、表示情報を絞る。

#### 〈屋外広告物（看板）のコンセプト例〉

港の歴史を感じさせる看板	未来都市にふさわしい洗練された看板
近世（江戸以前）の歴史を感じさせる看板	国際都市にふさわしいエキゾチックな看板
近未来を志向するハイテクな看板	下町の野趣気あるレトロな看板
その町のイメージを出す看板	旧市街地として昭和を感じさせる看板
賑わいを生み出す看板	自然に溶け込む看板
まちづくりのコンセプトに合った看板	伝統的な自然素材の看板

### 4

#### デザイン・設計

店舗に適した素材・色・形などデザインのポイントを確認し、店舗ロゴ、モチーフ、書体・レイアウトなどを検討する。

### 5

#### 安全性や法令等のチェックをする。

安全性（強度、耐久性など）を確認する。  
法、条例の基準を満たしているか確認する。  
地域の協定等確認する。

## 5

### 参考事例集

ご自身でコンセプトのイメージが分からない方は、イメージを浮かべる際の参考として下さい。

#### 横浜 サインの 制作例

**Design A**  
親しみやすさ  
【温かさ、やさしさ、心地よさ】  
→P13


**Design B**  
粋  
【センスが良いお洒落】  
→P15

**Design C**  
様式  
【異国情緒、歴史性、伝統】  
→P17


**Design D**  
気候・風土  
【海、みなど】【森、高原】など  
→P19

**Design E**  
未来性  
【スタイリッシュ、ファッションブル】  
→P21


**Design A**  
親しみやすさ【温かさ、やさしさ、心地よさ】  
【デザインのポイント】 ▶※P13以降の写真を参照  
「やさしさ・温かさ」を感じる素材  
「やさしさ・温かさ」を感じるファサードとの一体感




素材



色・形



モチーフ




書体

石倉工厚  
いしがまこうぼう  
イシガマコウボウ

ABCDEFHIJKL  
mnopqrstuvwxyz  
1234567890

レイアウト



※この事例はあくまでもサンプルで、これを選ばなくてはならないものではありません。

## 横浜サインの考え方

～あなたのSignで横浜をDesignする～

魅力的な看板をつくるためには、看板と店舗、店舗とまち・商店街とのそれぞれの関係にも配慮することがポイントとなります。

### ポイント1 法令を守りながら、お店のPRをする

法令により、安全性の確保や一定の秩序ある景観を形成しています。しかし、なかには目立つことを優先したような景観を阻害する屋外広告物も多々見受けられます。また、全国展開のチェーン店が多い横浜では、駅前を中心におなじような景観となる傾向があります。

### ポイント2 看板とお店の関係からお店の魅力を向上させる

自分のお店コンセプトに基づき看板のデザインなどを決めると、看板のデザインの質や雰囲気は統一感も出て、お店の魅力も向上します。ひとつひとつのお店が魅力的になることで地域全体へ波及し、地域全体の魅力向上へつながることが期待できます。

### ポイント3 地域コンセプトから魅力的な商店街を創る

地域のコンセプトに基づき、景観を整えていく地区もあります。横浜でも魅力的と言われている場所では、地域自らコンセプトを定め、屋外広告物についてもルールを決め、それに基づき看板をつくっています。具体的には、元町商店街、大倉山エルム通り商店街やみなとみらい21中央地区では、街づくり協定を策定し、屋外広告物の規定を設けることで魅力向上を図っています。

元町商店街



大倉山商店街



みなとみらい21中央地区

